



山形科学薬品株式会社

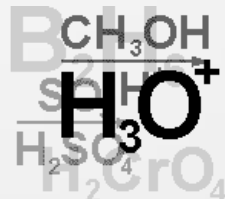
2024年度 環境経営レポート

2024年4月～2025年3月

発行日：2025年4月25日



関東化学グループ



～ 目 次 ～

1. 経営理念・経営方針・環境経営方針・・・・・・・・・・ p 1
2. 組織の概要・・・・・・・・・・ p 2～3
 - 2－1. 事業者名及び代表者氏名
 - 2－2. 事業所所在地
 - 2－3. 環境管理責任者及び担当者連絡先
 - 2－4. 創業（設立）年月日
 - 2－5. 資本金
 - 2－6. 認証・登録範囲
 - 2－7. 事業の規模
 - 2－8. 実施体制
3. 環境経営目標とその実績・・・・・・・・・・ p 4～10
 - 3－1. 環境負荷の現状（2024年度環境負荷自己チェック結果より）
 - 3－2. 環境経営目標（単年度・中長期）
 - 3－3. 環境経営目標達成状況ならびに評価
4. 環境経営計画と取組結果並びに次年度の取組内容・・・・・・・・ p 11
5. 環境関連法規等の遵守状況，訴訟等の有無・・・・・・・・ p 12
 - 5－1. 法令違反・訴訟等の有無
 - 5－2. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況
6. 次年度の目標及び計画・・・・・・・・・・ p 13～14
7. 代表者による見直しの結果・・・・・・・・・・ p 15

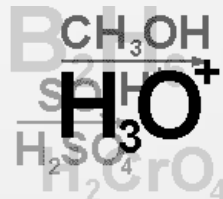
＜本社＞



＜米沢営業所＞



＜庄内営業所＞





経営理念

- 市場の要求するすべての事項に対応できる総合的な社内体制の構築
- 誠意ある行動を通して顧客との信頼関係の向上
- 取引先情報の伝達の迅速化による、メーカーとの信頼関係の向上
- 商社活動を通して社員のレベルアップと福利厚生の拡充

経営方針

- 東北地域の専門商社として自立独立を基本とし、メーカーとの融和を基調として顧客及び地区社会へ還元できる企業確立を目標とする。
- 社内改新を念頭に置き強靱な社内体制の構築を追及し、活力のある企業として業界のリーダーを目指す。

環境経営方針

<環境理念>

山形科学薬品株式会社は、化学薬品、科学機器等の総合商社として社会の発展に貢献することを踏まえ、環境保全への取り組みが重要であることを認識し、商社活動を通して、自然環境との調和を目指し、以下の活動方針を推進します。

<行動指針>

1. 営業、受注、発注・入荷、保管、輸送及び納品に至る販売活動を通して、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減及び安全の確保を推進します。
2. 環境負荷の低減、並びに環境汚染の予防につながる商品の販売促進及び情報提供に努めます。
3. 当社に適用される環境関連法規等を順守します。
4. 業務のムリ・ムダ・ムラを改善し、効率の良い販売活動を行います。
5. 環境マネジメントシステムを定期的に見直し、有効性の向上に努めます。
6. 環境活動レポートを定期的に発行し、積極的に環境情報の公開を行います。

制定日：2024年6月1日

代表取締役

今井 利夫



2. 組織の概要

2-1. 事業者名及び代表者氏名

■ 山形科学薬品株式会社 ■ 代表取締役 今井 利夫

2-2. 事業所所在地

■ 本社：〒990-2251 山形市立谷川 2-449-5
TEL023-685-6310 FAX023-685-6320

■ 米沢営業所：〒992-0011 山形県米沢市中田町 1218
TEL0238-37-4155 FAX0238-37-2046

■ 庄内営業所：〒997-1132 山形県鶴岡市栃谷字天保恵 65-13
TEL0235-38-1070 FAX0235-38-1072

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

■ 環境管理責任者：営業部次長 本間 喬士
■ 環境管理副責任者：業務課課長 山口 大介
■ 環境管理担当者：本社 佐々木孝弘 米沢 小口和哉 庄内 佐藤大樹
■ 連絡担当者：環境事務局 日塔美紀子
■ URL：http://www.ymgt-chemical.co.jp/ ■ Email：info@ymgt-chemical.co.jp

2-4. 創業（設立）年月日

■ 1971年（昭和46年）5月20日

2-5. 資本金

■ 1,000万円

2-6. 認証・登録範囲

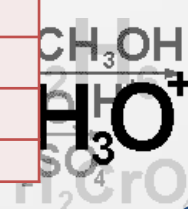
1) 対象サイト：全事業所（本社・米沢営業所・庄内営業所）

2) 事業活動：全活動

試験研究用薬品，電子工業用薬品，化学工業用薬品，高純度化学薬品，
理化学器械・理化学機材の販売

2-7. 事業の規模

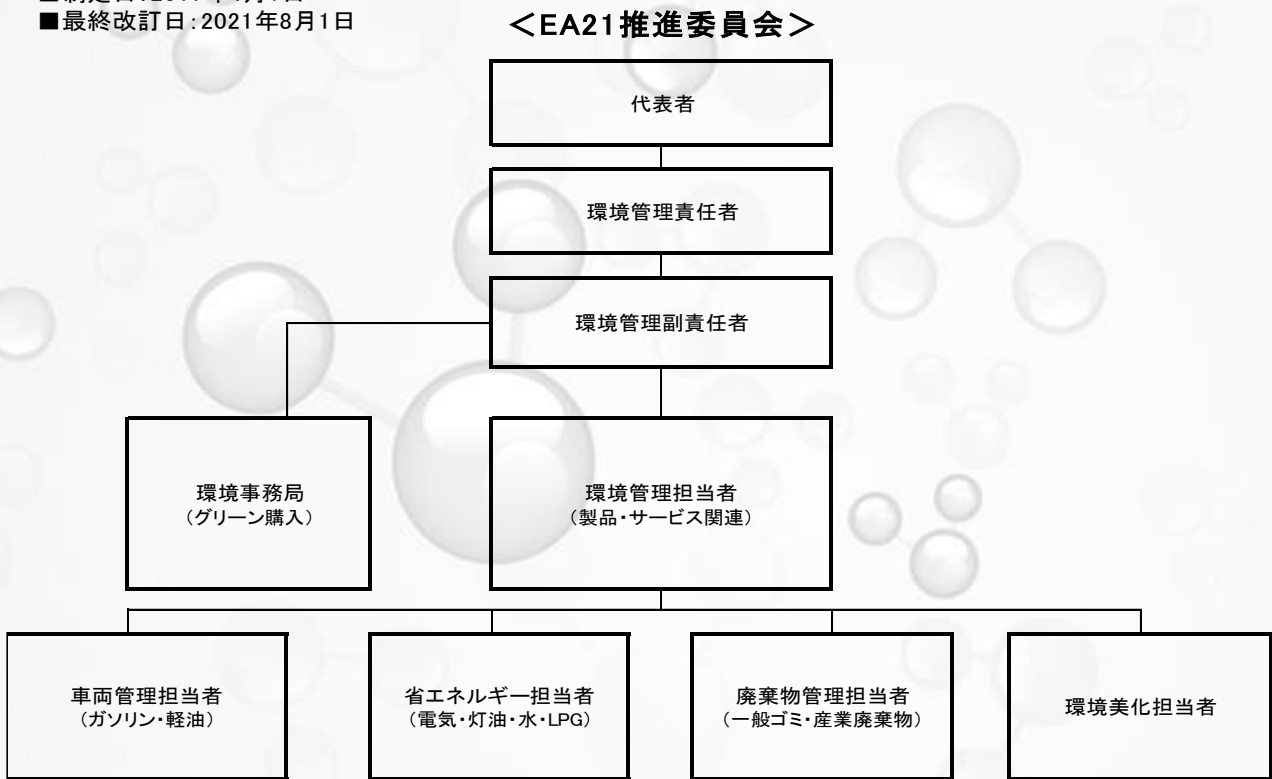
事業年度 事業規模		2022年度 (R04.4～R05.3)	2023年度 (R05.4～R06.3)	2024年度 (R06.4～R07.3)
売上高（千円）		3,120,000	2,938,000	3,416,000
従業員数	全 社	27	28	27
	本 社	16	17	16
	米沢営業所	6	6	6
	庄内営業所	5	5	5
延床面積 （倉庫）	本 社	557m ² （610m ² ）		
	米沢営業所	113.73m ² （457.28m ² ）		
	庄内営業所	110.04m ² （301.91m ² ）		
注）従業員数は、各年度4月 1 日時点での在籍者です。				



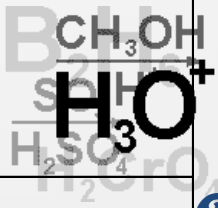
2－8．実施体制

山形科学薬品株式会社 エコアクション21実施体制

- 作成者：山口 大介
- 制定日：2017年4月1日
- 最終改訂日：2021年8月1日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none">・環境経営に関する統括責任・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備・実施体制を構築する・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知・環境目標・環境活動計画書を承認・代表者による全体の評価と見直し・指示を実施・環境活動レポートの承認・経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none">・環境経営システムの承認・環境関連法規等の取りまとめ表を承認・環境目標・環境活動計画書の承認・環境活動の取組結果を代表者へ報告
環境管理副責任者	<ul style="list-style-type: none">・環境経営システムの構築、実施、管理・環境管理責任者の補佐・EA21推進委員会の事務局・環境関連法規等の取りまとめ・環境目標・環境活動計画書の作成・環境活動レポートの作成・発行
環境事務局	<ul style="list-style-type: none">・EA21推進委員会の事務局・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施・環境活動の実績集計・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
部門責任者 <ul style="list-style-type: none">■製品・サービス関連■車両管理■省エネルギー■廃棄物管理■環境美化	<ul style="list-style-type: none">・関連する環境目標ならびに環境活動計画の設定ならびに改訂の提案・環境活動計画の取組状況の監視ならびに指導・環境目標の達成状況に応じた是正策予防策の提案と実施または目標の見直しの具申・環境負荷削減につながる改善提案ならびに情報収集・取組に必要な手順書・マニュアル等の整備・取組に必要な環境教育の企画と実施・その他、担当部門の目標達成に必要な事項
全従業員	<ul style="list-style-type: none">・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加





3. 環境経営目標とその実績

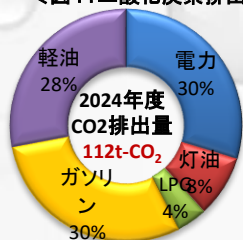
3-1. 環境負荷の現状(2024年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

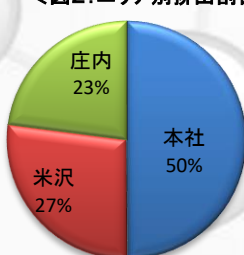
※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、2023年度東北電力(調整後:0.402)を用いています。

- 1) 当社における2024年度(2024.4~2025.3)の二酸化炭素排出量は、合計88t(本社:44t、米沢:24t、庄内:20t)となっており、一般家庭約23軒分の排出量に相当していました。(図1参照)前年比で3.4%減(本社:2.1%減、米沢:5.4%増、庄内14.5%減)となっていました。(2022年度1世帯あたりの平均年間排出量は3,811kg-CO₂/出典:温室効果ガスインベントリオフィス)
- 2) 2024年度当社から排出された二酸化炭素の30%(26t)が電力の使用に伴うもので、残りの70%(62t)は化石燃料の使用に伴うものでした。化石燃料の内訳としては、ガソリンが全体の30%(26t)を占め、以下、軽油28%(25t)、灯油8%(8t)などとなっていました。(図1参照)
- 3) エリア別の排出量では、全体の50%が本社、米沢27%、米沢23%となっていました。それぞれの発生源割合は、本社(ガソリン41%、電力21%)、米沢(軽油47%、ガソリン24%)、庄内(電力58%、軽油22%)となっており、それぞれの状況によって、割合は大きく異なっていました。(図2&図3参照)
- 4) 月別の排出量を見ると本社では、冷房時の8月及び暖房時の12~3月にピークが表れています。この期間、電力とLPGの消費が増加しています。米沢は冬期間の電力と灯油の増加が顕著です。山形・米沢ともに軽油は年間を通じてあまり変動はありません。庄内は、やはり冬期間において、電力、灯油の使用量が増加する傾向があります。(図4~6参照)

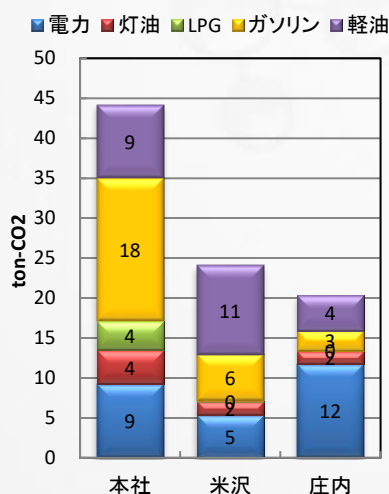
＜図1:二酸化炭素排出源＞



＜図2:エリア別排出割合＞



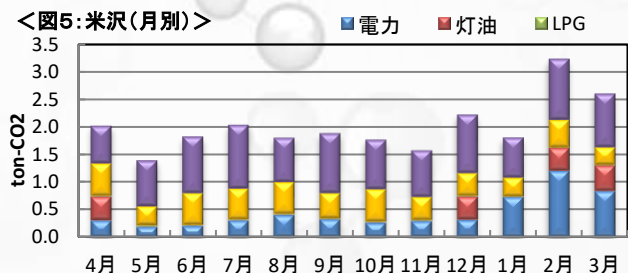
＜図3:エリア別CO2排出源＞



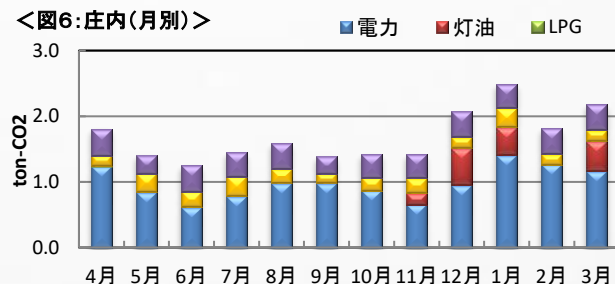
＜図4:本社(月別)＞



＜図5:米沢(月別)＞



＜図6:庄内(月別)＞



■ 一般廃棄物

- 1) 2024年度において、本社6,406kg(昨年比-20%)、米沢3,727kg(-29%)、庄内3,225kg(-15%)を排出しました。
- 2) その種類は、本社においては、紙類(段ボール等)97%、可燃ゴミ2.8%となっていました。米沢は、紙類(段ボール等)87%、可燃ゴミ13%、庄内は、紙類(段ボール等)76%、可燃ゴミ25%となっていました。なお、紙類はすべてリサイクルとなっており、可燃ごみは、焼却処理となります。
- 3) リサイクル率は、本社97%、米沢87%、庄内76%となっていました。

■ 産業廃棄物

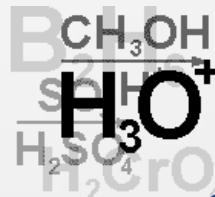
本社では総量14,856kg、同じく米沢4,358kg排出し、庄内2,710kg排出でした。
梱包材など廃プラスチック類や試薬ガラス空瓶となっております。廃プラスチック類はすべてリサイクルされています。
今回は期限切れ商品など廃棄品を処分したため数量が増えています。特管もスポットで廃棄しております。

■ 総排水量(水使用量)

上水使用量は、全社合計で168m³(昨年比-2%)、ドラム缶(200L)で換算すると840本分に相当していました。内訳は、本社92m³(-5%)、米沢38m³(+15%)、庄内38m³(-7%)で、米沢では、上水のお、駐車場の消雪用に冬期間地下水を26,860m³汲み上げ散水しています。大雪の影響で増加しました。

■ 化学物質使用量(購入量)

PRTR対象化学物質が含有される薬品類の使用はありません。



3-2. 環境経営目標（中長期・単年度）

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、7項目（二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入、製品・サービス関連、山形エコアクション21対応項目）について、下記のとおり環境経営目標（5年間の中長期目標&単年度目標）を策定しました。

環境目標項目			サイト	中長期 環境目標(期間:2022-2026年度)		2024年度 環境目標(2024年4月～2025年3月)	
				基準年	環境目標の内容	基準年	環境目標の内容
二酸化炭素排出量	電力使用 ※2023度東北電力		本社	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
	化石燃料	灯 油	本社	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から3%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から3%削減
		LPG	本社	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から3%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から3%削減
		ガソリン	本社	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
		軽 油	本社	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2023	基準年度CO2排出量から1%削減
廃棄物排出量	一般廃棄物		本社	2021	基準年度排出量から10%削減 リサイクル率95%以上	2021	基準年度排出量から6%削減 リサイクル率95%以上
			米沢	2021	基準年度排出量から10%削減 リサイクル率90%以上	2023	基準年度排出量から2%削減 リサイクル率90%以上
			庄内	2021	基準年度排出量から10%削減 リサイクル各年度目標設定	2023	基準年度排出量から2%削減 リサイクル率80%以上
	産業廃棄物		本社	2021	基準年度排出量から10%削減	2023	基準年度排出量から2%削減
			米沢	2021	基準年度排出量から10%削減	2021	基準年度排出量から6%削減
			庄内	2023	基準年度排出量から6%削減	2023	基準年度排出量から2%削減
水使用量	上 水		本社	2021	基準年度使用量から5%削減	2021	基準年度使用量から3%削減
			米沢	2021	基準年度使用量から5%削減	2021	基準年度使用量から3%削減
			庄内	2021	基準年度使用量から5%削減	2021	基準年度使用量から3%削減
	地下水		米沢	2021	地下水適正のための手順書の順守	2021	地下水適正のための手順書の順守

環境目標項目			サイト	中長期 環境目標(期間:2022-2026年度)		2024年度 環境目標(2024年4月～2025年3月)	
				基準年	環境目標の内容	基準年	環境目標の内容
グリーン購入	事務用品	全社共通	—	—	都度設定	—	グリーン購入20%以上
	車両・設備・機械等	全社共通	—	—	社内ルールの定着化	—	社内ルールの確立
サ-製品関連	環境配慮商品の販売	全社共通	—	—	各年度ごと目標設定	—	エコ商品の販売 各営業所 4品目/年
業務改善	業務改善	全社共通	—	—	業務改善による作業効率化	—	施設・設備の保全
訓練教育	訓練・教育	全社共通	—	—	緊急訓練及び教育訓練	—	緊急訓練及び教育訓練

3-3. 2024年度環境経営目標達成状況ならびに評価

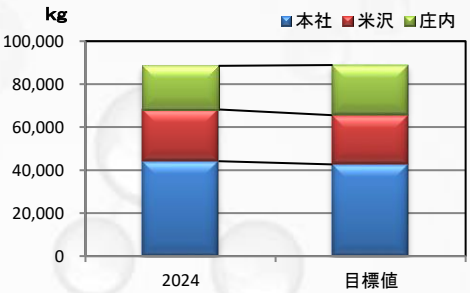
■ 二酸化炭素排出量（総合）

		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg]		43,085	23,199	23,604	89,888
2024 年度目標	削減率	-	-	-	-
	目標値[kg-CO ₂]	42,654	22,910	23,336	88,899
2024年度実績		44,161	24,065	20,302	88,528
削減率 ※「-」は増加を示す		-2.5%	-3.7%	14.0%	1.5%
評価(○…達成, ×…未達)		×	×	○	○

【評価コメント】

本社2.5%増、米沢3.7%増、庄内14.0%減と庄内営業所で目標達成できました。

＜二酸化炭素排出量：総合＞



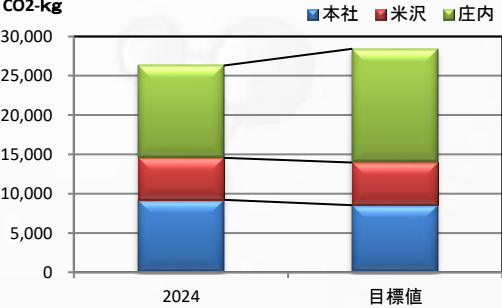
■ 二酸化炭素排出量（電力）

		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg-CO ₂]		8,614	5,485	14,625	28,723
2024 年度目標	削減率	1.0%	1.0%	1.0%	-
	目標値[kg-CO ₂]	8,528	5,430	14,478	28,436
2024年度実績		9,215	5,340	11,746	26,301
削減率 ※「-」は増加を示す		-7.0%	2.7%	19.7%	8.4%
評価(○…達成, ×…未達)		×	○	○	○

【評価コメント】

本社7.0%増、米沢2.7%減、庄内19.7%減とこまめに電気を消すなど効果がでて目標達成できました。

＜二酸化炭素排出量：電力＞



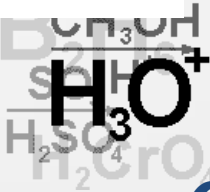
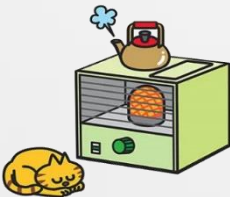
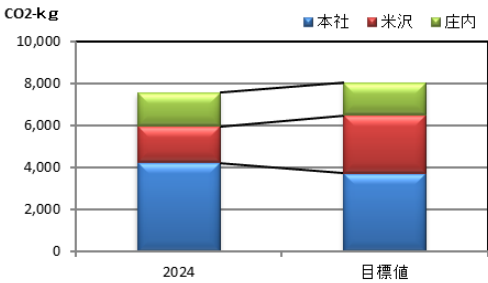
■ 二酸化炭素排出量（灯油）

		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg-CO ₂]		3,774	2,791	1,568	8,133
2024 年度目標	削減率	1.0%	3.0%	3.0%	-
	目標値[kg-CO ₂]	3,736	2,707	1,521	7,964
2024年度実績		4,240	1,710	1,628	7,578
削減率 ※「-」は増加を示す		-12.3%	38.7%	-3.8%	6.8%
評価(○…達成, ×…未達)		×	○	×	○

【評価コメント】

本社12.3%増、米沢38.7%減、庄内3.8%増でした。米沢営業所で事務所の断熱材入替を行った結果、灯油使用量が減少しました。

＜二酸化炭素排出量：灯油＞



■ 二酸化炭素排出量（LPG）

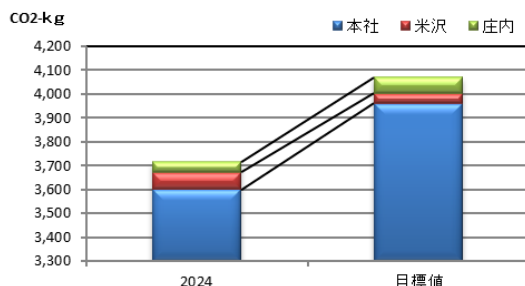
		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg-CO ₂]		4,001	42	68	4,111
2024 年度目標	削減率	1.0%	3.0%	3.0%	-
	目標値[kg-CO ₂]	3,961	40	66	4,068
2024年度実績		3,599	72	45	3,716
削減率 ※「-」は増加を示す		10.1%	-73.1%	34.5%	9.6%
評価(○…達成, ×…未達)		○	×	○	○

【評価コメント】

本社10.1%減, 米沢73.1%増, 庄内34.5%減と本社・庄内で目標達成できました。空調をこまめに消すなど対策を行い使用量を抑えることができました。



＜二酸化炭素排出量:LPG＞



■ 二酸化炭素排出量（ガソリン）

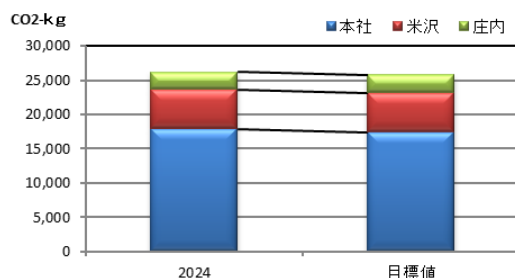
		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg-CO ₂]		17,592	5,777	2,662	26,031
2024 年度目標	削減率	1.0%	1.0%	1.0%	-
	目標値[kg-CO ₂]	17,416	5,719	2,635	25,771
2024年度実績		17,901	5,760	2,522	26,183
削減率 ※「-」は増加を示す		-1.8%	0.3%	5.2%	-0.6%
評価(○…達成, ×…未達)		×	×	○	×

【評価コメント】

本社1.8%増, 米沢0.3%減, 庄内5.2%減という結果でした。庄内営業所ではエコドライブを意識し削減に繋がりました。



＜二酸化炭素排出量:ガソリン＞



■ 二酸化炭素排出量（軽油）

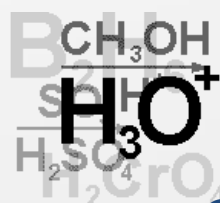
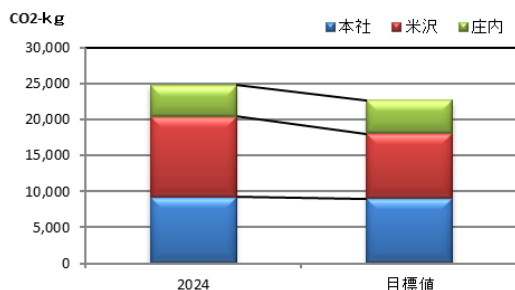
		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg-CO ₂]		9,104	9,104	4,681	22,889
2024 年度目標	削減率	1.0%	1.0%	1.0%	-
	目標値[kg-CO ₂]	9,013	9,013	4,635	22,660
2024年度実績		9,206	11,183	4,361	24,750
削減率 ※「-」は増加を示す		-1.1%	-22.8%	6.8%	-8.1%
評価(○…達成, ×…未達)		×	×	○	×

【評価コメント】

本社1.1%増, 米沢22.8%増, 庄内6.8%減でした。庄内営業所でフォークリフト、ディーゼル車のアイドリングストップを行い使用量減少に繋がりました。次年度は全社展開してまいります。



＜二酸化炭素排出量:軽油＞



■ 一般廃棄物排出量

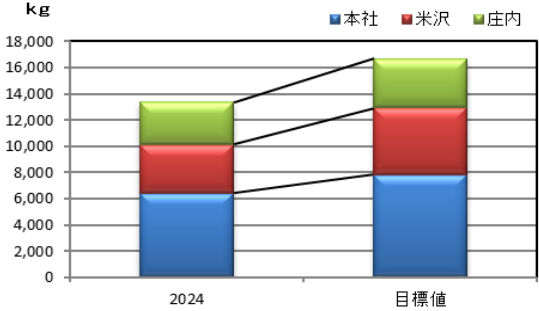


排出量		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg]		7,977	5,219	3,810	17,006
2024 年度目標	削減率	6.0%	2.0%	2.0%	—
	目標値[kg-CO ₂]	7,498	5,115	3,734	16,346
2024年度実績		6,406	3,727	3,225	13,358
削減率 ※「—」は増加を示す		19.7%	28.6%	15.4%	21.4%
評価(○…達成, ×…未達)		○	○	○	○
リサイクル率		本社	米沢	庄内	総合
2024年度目標		95%	90%	80%	—
2024年度実績		97%	87%	76%	—
評価(○…達成, ×…未達)		○	×	×	—

【評価コメント】

本社19.7%減、米沢28.6%減、庄内15.4%減と全社で目標達成できました。リサイクル率は本社、庄内で目標達成。ダンボールやカタログ等まとめて廃棄したのが要因と思われます。

<一般廃棄物排出量>



■ 産業廃棄物排出量

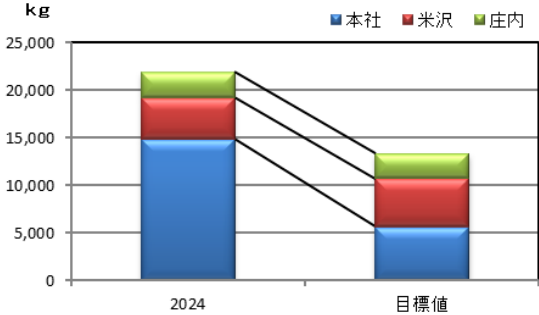


		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[kg]		5,780	5,138	2,710	13,628
2024 年度目標	削減率	2.0%	6.0%	2.0%	—
	目標値[kg-CO ₂]	5,664	4,830	2,656	13,150
2024年度実績		14,856	4,358	2,710	21,923
削減率 ※「—」は増加を示す		-157.0%	15.2%	—	-60.9%
評価(○…達成, ×…未達)		×	○	×	×

【評価コメント】

本社157.0%増、米沢15.2%減、庄内 前年同一の結果でした。本社で使用期限切れ薬品の一括処分を行い排出量が増加しました。

<産業廃棄物排出量>



■ 水使用量



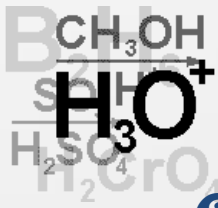
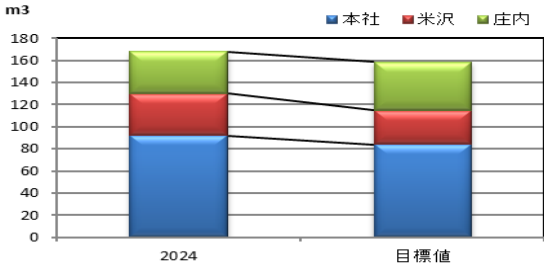
		本社	米沢	庄内	総合
基準年度実績値[m3]		85	31	44	160
2024 年度目標	削減率	3.0%	3.0%	3.0%	—
	目標値[kg-CO ₂]	82	30	43	155
2024年度実績		92	38	38	168
削減率 ※「—」は増加を示す		-8.2%	-22.6%	13.6%	-5.0%
評価(○…達成, ×…未達)		×	×	○	×



【評価コメント】

本社8.2%増、米沢22.6%増、庄内13.6%減と庄内で目標を達成できました。生活用水が主な用途となっておりことから、社員の節水への意識の向上が要因と思われます。

<水使用量>



■ 化学物質使用量（PRTR対象物質）

自ら使用する化学物質はありませんが、試薬を中心にPRTR対象物質該当物質を多く販売しております。SDS情報に留意しつつ、保管中、運搬中の漏えい事故の防止に万全を尽くします。

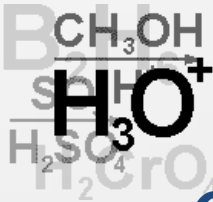
薬品運搬時の漏えい事故に備え、運搬時は必ずイエローカードを携行しています。

品 名										国連番号																							
該 当 法 規 ・ 危 険 有 害 性																																	
消 防 法										毒物及び劇物取締法					高圧ガス保安法			火薬類取締法			道路法												
類 別						指 定 可 燃 物		品 名 (法別表)		毒 劇 物		特 定 毒 物		一 般 高 圧 ガ ス		液 化 石 油 ガ ス		火 薬		爆 薬		火 工 品		施行令 第119条 の12、13 に該当									
第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類																												
特 性										危 険 性					有 害 性					環 境 汚 染 性					性 状								
										禁水性		爆発性		可燃性		常 温		加 熱 時 火 災 時		有 害 ガ ス 発 生 水 に 接 触		目・皮膚 に 触 れ る と 危 険		河川への 流入注意		固 体		液 体		気 体		水 溶 性	
事故発生時の応急措置																																	
①																																	
②																																	
③																																	
④																																	
緊急通報																																	
119（消防署） 110（警察署） 高速道路の非常電話																																	
【緊急通報例】																																	

■ グリーン購入

	本社	米沢	庄内	総合
2024年度目標	20%	20%	20%	20%
2024年度実績	56%	30%	65%	46%
評価(○…達成, ×…未達)	○	○	○	○

全営業所で目標達成できました。購入前にGPN対象品かどうかを確認してから購入し来年度も達成を目指します。



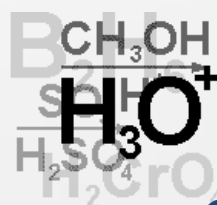
■ 業務改善

【2024年度目標】 施設・設備の保全

施設・設備の更新で業務がしやすい環境作りを行います。また、事務所の断熱材導入等で空調の使用量減少を目指します。

■ 製品・サービスの環境負荷削減に係る環境経営目標

環境配慮製品の販売 各営業所 4品目/年





4. 環境経営計画と取組結果並びに次年度取組内容

＜評価判定の目安＞

○…実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。

△…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。

×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。（是正処置の対象）

※○△×…左から順に「本社・米沢・庄内」の評価

環境目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	備 考
二酸化炭素排出量の削減	■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	○○○	○○○	○○○	○○○	暖冷房期間対象
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	○○○	○○○	○○○	○○○	暖冷房期間対象
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	○○○	○○○	○○○	○○○	暖冷房期間対象
		■定期的にエアコンのフィルターを清掃	○○○	---	○○○	---	稼働期間中毎月
		■不要な照明は消灯	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	○○○	○○○	○○○	---	
		■パソコンは省エネモードで使用	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	○-○	○-○	○-○	○-○	
	■ガソリン・軽油使用量の削減	■融雪装置適正利用手順書の策定	---	---	○-○	○-○	
		■安全運転・エコドライブの強化週間	○○○	---	○○○	---	
		■燃費・走行距離の把握(車両日報の記入)	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■5000km(6ヶ月)ごとにオイル交換、10000km(1年)ごとにエレメント交換(ハイブリッド車は別途規定する)	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■適切な時期でのタイヤ交換	○○○	---	○○○	---	
		■適切な空気圧の維持	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■エコタイヤの導入	---	---	---	---	
		■不要な荷物を乗せたままにしない	○○○	○○○	○○○	○○○	
廃棄物排出量の削減と適正管理	■一般廃棄物の削減(リサイクルの推進)	■業務の効率化(車両運行ルート管理)	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■計画的な低燃費車両への入れ替え	---	---	---	---	
		■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	○○○	---	○○○	○○○	冬期間
		■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	○○○	---	○○○	○○○	
	■産業廃棄物の削減と適正管理	■分別のルールの確立と周知徹底	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■廃棄物置場の整理整頓	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■電子カタログの推進	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■適正部数で送付してもらう。不要なカタログ等の返却等	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■一般廃棄物の排出量記録	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■社内の整理整頓	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	○○○	○○○	○○○	○○○	
化学物質管理	■SDSの管理	■SDSの最新版管理	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■顧客への情報提供	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■保管・運搬に伴うリスクアセスメントの実施	○○○	○○○	○○○	○○○	
	■毒劇物管理	■在庫数・販売数の管理	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■盗難防止(施錠管理)	○○○	○○○	○○○	○○○	
総排水量の削減	■水道使用量の削減	■「節水」強化週間を定め、朝礼等で周知を図る	--○	○--	---	○--	
		■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■地下水の適正利用基準の策定と遵守	○-○	○-○	○-○	○-○	
		■その他節水対策機器に関する情報収集	△××	△××	△××	△××	
グリーン購入	■グリーン購入	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	○○○	○○○	○○○	○○○	
		■車両・設備・機械等購入時のルール確立と実践	○--	○--	○--	○--	
関連製品	■環境配慮商品の販売	■対象商品のリストアップ	○--	---	---	---	
		■販促資料の準備	---	---	---	---	
業務改善	業務改善	担当ユーザー見直し	○○○	---	○○○	---	
訓練・教育	■緊急訓練及び教育訓練	■火災・漏洩等の緊急訓練及びエコアクションに関する教育	---	---	○○○	---	





5. 環境関連法規等の訴訟等の有無及び遵守状況

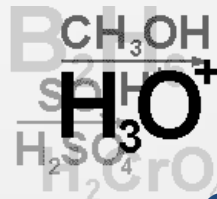
5-1. 法令違反・訴訟等の有無

当社では、下記の環境関連法規等が適用されますが、2024年6月1日付でその遵守状況を確認した結果、いずれも問題ないことを確認しています。

- 鶴岡市火災予防条例：少量危険物貯蔵所（灯油タンク）の届出⇒問題なし
- 廃棄物処理法：保管場所への掲示板設置・マニフェスト実績報告の提出など⇒問題なし
※廃蛍光灯など水銀使用製品産業廃棄物の保管処理方法について周知対応しました。
- フロン排出抑制法：エアコン等の簡易点検の実施⇒問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：事故発生時の届出等⇒問題なし
- 下水道法：事故発生時の届出等⇒問題なし
- 毒物劇物取締法...盗難防止対策、在庫の確認等⇒問題なし
- 自動車リサイクル法：該当なし
- 家電リサイクル法：該当なし

5-2. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

確認した結果、環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。



6. 次年度の目標及び計画

中長期目標達成した項目を考慮し次年度の目標及び計画を見直しをしました。
それに向けて取り組んでまいります。

■環境経営目標(中長期・単年度)

環境目標項目			サイト	中長期 環境目標(期間:2022-2026年度)		2025年度 環境目標(2025年4月～2026年3月)	
				基準年	環境目標の内容	基準年	環境目標の内容
二酸化炭素排出量	電力使用 ※2023度東北電力		本社	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			米沢	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			庄内	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
	化石燃料	灯油	本社	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から4%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から4%削減
		LPG	本社	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			米沢	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から4%削減
			庄内	2021	基準年度CO2排出量から5%削減	2021	基準年度CO2排出量から4%削減
		ガソリン	本社	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			米沢	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			庄内	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
		軽油	本社	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			米沢	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
			庄内	2023	基準年度CO2排出量から3%削減	2023	基準年度CO2排出量から2%削減
廃棄物排出量	一般廃棄物		本社	2021	基準年度排出量から10%削減 リサイクル率95%以上	2021	基準年度排出量から8%削減 リサイクル率95%以上
			米沢	2023	基準年度排出量から6%削減 リサイクル率90%以上	2023	基準年度排出量から4%削減 リサイクル率90%以上
			庄内	2023	基準年度排出量から6%削減 リサイクル各年度目標設定	2023	基準年度排出量から4%削減 リサイクル率80%以上
	産業廃棄物		本社	2023	基準年度排出量から6%削減	2023	基準年度排出量から4%削減
			米沢	2021	基準年度排出量から10%削減	2021	基準年度排出量から8%削減
			庄内	2023	基準年度排出量から6%削減	2023	基準年度排出量から4%削減
水使用量	上水		本社	2021	基準年度使用量から5%削減	2021	基準年度使用量から4%削減
			米沢	2021	基準年度使用量から5%削減	2021	基準年度使用量から4%削減
			庄内	2021	基準年度使用量から5%削減	2021	基準年度使用量から4%削減
	地下水		米沢	2021	地下水適正のための手順書の順守	2021	地下水適正のための手順書の順守

環境目標項目			サイト	中長期 環境目標(期間:2022-2026年度)		2025年度 環境目標(2025年4月～2026年3月)	
				基準年	環境目標の内容	基準年	環境目標の内容
グリーン購入	事務用品	全社共通	—	—	都度設定	—	グリーン購入20%以上
	車両・設備・機械等	全社共通	—	—	社内ルールの定着化	—	社内ルールの確立
サ関連製品	環境配慮商品の販売	全社共通	—	—	各年度ごと目標設定	—	エコ商品の販売 各営業所 4品目/年
業務改善	業務改善	全社共通	—	—	業務改善による作業効率化	—	施設・設備の保全
訓練教育	訓練・教育	全社共通	—	—	緊急訓練及び教育訓練	—	緊急訓練及び教育訓練

環境経営計画

環境目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	実施時期 (いつまでに)	場所・対象者 (どこで)	担当者(管理者) (だれが)	チェック方法・頻度
二酸化炭素排出量の削減	消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	冷暖房期間	事務所等	本社:池野孔一郎 米沢:植村泰仁 庄内:小林悦子	随時、温度計でチェック
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	暖冷房期間	事務所等		気づいたらつける
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	冷暖房期間	事務所等		気づいたら消す
		■定期的なエアコンのフィルターを清掃	6月・11月	事務所等		スケジュール表で管理
		■不要な照明は消灯	通年	事務所等		気づいたら消す
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	夏期	全社員		朝礼等で声がけ
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	冬期	全社員		朝礼等で声がけ
		■パソコンは省エネモードで使用	通年	事務所等		3ヶ月ごと設定をチェック
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	夏期(通年)	トイレ		随時設定をチェック
		■窓にすだれを巻かし、直射日光を防ぐ	7月	事務所		EA21推進委員会で報告
	ガソリン・軽油使用量の削減	■電力モニター導入検討(電力使用量の見える化推進)	-	事務所等	小口和哉	EA21推進委員会で報告
		■省エネ性能の高いエアコンへの入れ替え検討	-	事務所等		EA21推進委員会で報告
		■融雪装置適正利用手順書の順守	冬期	米沢営業所		EA21推進委員会で報告
		■安全運転・エコドライブの強化週間	6月、12月	運転者全員		スケジュール表で管理
		■燃費・走行距離の把握(車両日報の記入)	通年	運転者全員		記載状況の確認
		■5000km(6ヶ月)ごとにオイル交換、10000km(1年)ごとエレメント交換(ハイブリッド車は別途規定する)	通年	車両		伝票or記録を確認
		■適切な時期でのタイヤ交換	4月・11月	車両管理者		記録を確認(業者委託)
		■適切な空気圧の維持	通年	車両管理者		記録を確認(業者委託)
		■エコタイヤの導入	通年	業務管理者		記録を確認(業者委託)
		■不要な荷物を乗せたままにしない	通年	車両管理者		定期的な確認
廃棄物の削減と適正管理	その他化石燃料の削減(灯油・LPG)	■業務の効率化(車両運行ルート管理)	通年	業務管理者	本社:高橋諒介 米沢:小口和哉 庄内:大島賢	朝礼等で確認
		■計画的な低燃費車両への入れ替え	5カ年計画	全車両		代表者による見直し記録
		■暖房温度は決められた温度以下で管理する	暖房期間	暖房エリア		随時、温度計でチェック
		■事務員を対象に足元スポット暖房(保温対策等)導入	暖房期間	事務所		EA21推進委員会で報告
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	暖房期間	暖房エリア		チームリーダーが確認
		■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	夏期を除く	事務所等		随時設定をチェック
		■窓を二重サッシにする	5カ年計画	事務所		代表者による見直し記録
	一般廃棄物の削減(リサイクルの推進)	■分別ルールの周知徹底と順守の監視	通年	事務所等	本社:山口大介 米沢:田中美帆 庄内:澤田加奈子	週一回程度の巡視
		■廃棄物置場の整理整頓	通年	廃棄物置場		週一回程度の巡視
		■電子カタログの推進	通年	全社員		適宜声がけ
		■カタログ等は必要最低限の部数とする	通年	営業担当		EA21推進委員会で報告
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	通年	事務所		適宜声がけ
		■一般廃棄物の排出量記録	排出時	廃棄物置場		記録表をチェック
		■社内の整理整頓	随時	社内外		随時巡回確認
	産業廃棄物の削減と適正管理	■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	通年	廃棄物置場	本社:山口大介 米沢:田中美帆 庄内:澤田加奈子	随時巡回確認
		■ manifests・契約書類の管理	通年	事務所		6ヶ月毎に定期チェック
		■委託先の状況確認	2年に1度	委託先		環境コミュニケーション記録
化学物質管理	SDSの管理	■SDSの最新版管理	通年	全社	本社:佐々木孝弘 米沢:小口和哉 庄内:佐藤大樹	EA21推進委員会で報告
		■情報の提供	通年	全社		EA21推進委員会で報告
		■化学物質のリスクアセスメント	通年	全社		EA21推進委員会で報告
		■在庫数・販売数の管理	通年	全社		随時巡回確認
		■盗難防止(施設管理)	通年	全社		随時巡回確認
	水資源の削減	■「節水」強化週間を定め、朝礼等で周知を図る	8月第1週	流し台など	本社:池野孔一郎 米沢:植村泰仁 庄内:小林悦子	EA21推進委員会で報告
		■蛇口元栓の調整(必要最低限の流量)	月1回程度	流し台など		随時巡回確認
		■地下水の適正利用基準の遵守	冬期間	米沢		EA21推進委員会で報告
		■その他節水対策機器に関する情報収集	通年	全社		EA21推進委員会で報告
		■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品の選定	物品購入時	事務所	本社:日塔美紀子 米沢:田中美帆 庄内:小林悦子	随時情報収集
グリーン購入	グリーン購入	■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	3ヶ月ごと	事務所		3ヶ月毎にデータ収集
		■車両・設備・機械等購入時のルール確立と実践	通年	全社		EA21推進委員会で報告
	環境配慮商品の販売	■対象商品のリストアップ	通年	事務局	山口大介	EA21推進委員会で報告
		■販促資料の準備	都度	事務局		EA21推進委員会で報告
業務改善	業務改善	施設・設備の保全	1項目以上/年	全社	本社:佐々木孝弘 米沢:小口和哉 庄内:佐藤大樹	環境コミュニケーション記録
		■火災・漏洩等の緊急訓練及びエコアクションに関する教育を実施	10月	全社		緊急訓練実施報告書及び教育記録



7. 代表者による見直しの結果

エコアクション21の取組年度の結果を総括したレポートを更新しました。当社における環境負荷の現状、環境経営目標とその達成状況、環境活動の内容と取組状況など、1年間の取組の成果がコンパクトにまとめられています。

本年度は、一般廃棄物のリサイクル化に力を入れた結果、排出量が減少しCO2削減につながりました。環境経営レポートの作成は、ISO14001の要求事項にはない環境コミュニケーションを重視するエコアクション21独自の要求事項です。今後作成したレポートを社員教育や営業ツールとして大いに活用してもらいたいと思っています。

2025年4月24日

山形科学薬品株式会社

代表取締役 今井 利夫

<アクセス>

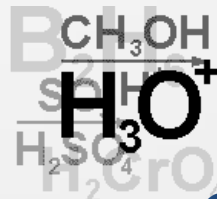
【本社】



【米沢】



【庄内】





この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。
ご希望の方は、本社窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。

また、弊社HP (<http://www.ymgt-chemical.co.jp/>) ,
エコアクション21中央事務局のHP (<http://www.ea21.jp/>)
でもご覧いただけます。

〒990-2251 山形市立谷川二丁目449番地5
TEL023-685-6310 FAX023-685-6320
Email : info@ymgt-chemical.co.jp

